

# 情報の危険度に合わせて行動を確認しましょう <<タイムライン>>

危険度

高



■ 気象情報や河川水位情報を収集

気象庁からの大雨や洪水の注意報・警報が出されたら、テレビ・ラジオの気象情報や杉並区、東京都から出される情報に気をつけましょう。



■ 雨の強さをチェック

雨が降り出したら、どの程度の雨が降るのか確認しましょう。激しい雨が長く続くようなら注意や警戒が必要です。激しい雨になりそうな予報の時は、避難行動の準備をしましょう。



■ 気象情報や河川水位情報に注意

防災行政無線、河川水位警報機、広報車の情報にも注意してください。



■ ホームページからの情報収集

杉並区や気象庁のホームページでは警報・注意報などの気象情報や区内の雨量・河川水位、避難所の開設状況などの情報を入手できます。



■ 土のうの貸し出し

区では希望する方に、土のうを事前に配布しています。急な雨のときは、土のうを配布することが難しいため、早めの連絡をお願いします。

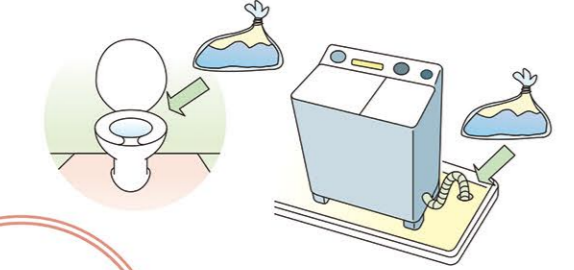
問合せ 杉並土木事務所: 03-3315-4178

急な対応にも!! 区民の皆さんが自由に持ち出せる土のう置場は区HPをご覧ください。



■ 家庭にある物を利用した簡易水防工法

簡易水防工法は、ご家庭にある物を使って水の浸水を防ぐ方法です。ダンボール等に入れると持ち運びも便利で、そのまま並べて水防にも利用できますが、あくまでも水深の浅い段階に有効です。



45リットル程度の容量のゴミ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れます。(持ち運べる程度)



■ 地下のある施設は上階へ避難

地下のある施設では雨が降り始めたら、すぐに上階へ避難してください。水圧でドアが開かない、地上が水でつかると一気に水が流れ込むなどの危険があります。浸水すると、電気が消える可能性があります。



■ 車での避難は危険

道路が水で浸ってしまった場合、車での移動は非常に危険です。また、水に浸った車両は、火災が発生するおそれがあるため、早めに車を高台などへ移動しましょう。

■ 低地に住んでいる方に配慮する

大雨のときは長時間お風呂に入ったり、シャワーを使うのを控えましょう。下水(合流式)から溢れる被害が多いので、大雨のときは注意してください。

■ マンホールの異常を発見したら

大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。危険ですので近寄らないでください。また、発見した時は都下水道局へ連絡をお願いします。

問合せ 都下水道局 杉並出張所: 03-3394-9457



電子地図サービス すぎナビ

- 避難所開設情報を確認できます。
- 避難所への経路の確認ができます。
- 道路・河川等の危険箇所を投稿できます。

<http://www2.wagmap.jp/suginami/top/>



避難について 身体的に不安のある方、身のまわりに不安を感じた方は 自主的に避難を

避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者、河川の増水や降雨状況などで不安を感じた場合も自主避難(上階への屋内避難も含む)をしましょう。その他の人は、警戒を強めて今後の情報に注意してください。

危険な場所から 高齢者等は避難

避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始(上階への屋内避難も含む)してください。その他の人は、避難の準備をしましょう。



早め早めの行動を心がける 明るいうちに行動する

■ 必ずしもこの順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。

■ これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

危険な場所から 全員避難

自宅の上階、避難所や安全な場所(親戚や友人の家等)へ避難してください。



冠水箇所は極力通らない 直ちに命を守る行動を

警戒レベル4 避難指示 までに必ず避難!!

命の危険 直ちに安全確保

警戒レベル5が発令されているときは、屋外への移動は危険です。自宅や近隣建物の可能な限り上層階へ「垂直避難」するなど、命を守る最善の行動をとりましょう。



※ 警戒レベル1、2は気象庁が発表します

※ 警戒レベル3以上は杉並区が発表します